

正 誤 表

中間報告の主なポイント

項 目	誤	正
①離職理由 [前職]		
・身体障害者「障害・病気のため」	48.4%	49.8%
・知的障害者「業務遂行上の課題あり」	21.1%	22.2%
・精神障害者「障害・病気のため」	60.1%	61.3%
・発達障害者「障害・病気のため」	39.8%	40.7%
③離職防止に必要な措置や配慮 [前職]		
・身体障害者「能力が発揮できる仕事への配置」	14.6%	15.3%
・知的障害者「職場でのコミュニケーションを容易にする手段や支援者の配置」	24.0%	24.2%
・精神障害者「調子の悪いときに休みをとりやすくする」	35.1%	35.7%
・発達障害者「職場でのコミュニケーションを容易にする手段や支援者の配置」	34.5%	34.9%

中間報告の概要

1 身体障害者

項目	誤	正
(1) [前職] 具体的な離職理由		
障害・病気のため	48.4%	49.8%
業務遂行上の課題あり	8.8%	9.0%
労働条件があわない	8.0%	8.2%
(3) [前職] 離職を防ぐことができたと考えられる職場での措置や配慮		
特になし	42.1%	44.2%
能力が発揮できる仕事への配置	14.6%	15.3%
調子の悪いときに休みをとりやすくする	13.8%	14.4%

2 知的障害者

項目	誤	正
(1) [前職] 具体的な離職理由		
業務遂行上の課題あり	21.2%	22.2%
人間関係の悪化	20.0%	21.0%
障害・病気のため	17.7%	18.5%
(3) [前職] 離職を防ぐことができたと考えられる職場での措置や配慮		
特になし	29.3%	29.5%
職場でのコミュニケーションを容易にする手段や支援者の配置	24.0%	24.2%
能力が発揮できる仕事への配置	23.1%	23.2%

3 精神障害者

項目	誤	正
(1) [前職] 具体的な離職理由		
障害・病気のため	60.1%	61.3%
人間関係の悪化	12.9%	13.2%
業務遂行上の課題あり	8.4%	8.6%
(3) [前職] 離職を防ぐことができたと考えられる職場での措置や配慮		
調子の悪いときに休みをとりやすくする	35.1%	35.7%
特になし	24.2%	24.6%
職場でのコミュニケーションを容易にする手段や支援者の配置	17.8%	18.1%

4 発達障害者

項 目	誤	正
(1) [前職] 具体的な離職理由		
障害・病気のため	39.8%	40.7%
業務遂行上の課題あり	23.1%	23.7%
人間関係の悪化	19.6%	20.1%
(3) [前職] 離職を防ぐことができたと考えられる職場での措置や配慮		
職場でのコミュニケーションを容易にする手段や支援者の配置	34.5%	34.9%
業務遂行の支援や本人、周囲に助言する者等の配置	25.2%	25.5%

障害のある求職者の実態調査の中間報告

1 身体障害のある求職者の状況

項目	誤	正
3-1 身体障害の詳細【複数回答】		
(身体障害の詳細) 不明	1.3%	1.7%
(肢体不自由の詳細) 不明	1.0%	1.2%
9-2 [前職] 具体的な離職理由【複数回答】 (不明を除く)		
障害・病気のため	48.4%	49.8%
業務遂行上の課題あり	8.8%	9.0%
労働条件があわない	8.0%	8.2%
人間関係の悪化	6.3%	6.4%
職場以外の要因	3.5%	3.6%
将来への不安	1.8%	1.9%
キャリアアップのため	1.7%	1.8%
その他の理由	27.8%	28.7%
9-3 [前職] 離職を防ぐことができたと考えられる職場での措置や配慮【複数回答】 (不明を除く)		
特になし	42.1%	44.2%
能力が発揮できる仕事への配置	14.6%	15.3%
調子の悪いときに休みをとりやすくする	13.8%	14.4%
短時間勤務など労働時間の配慮	13.0%	13.7%
通院時間の確保、服薬管理など雇用管理上の配慮	9.3%	9.7%
業務内容の簡略化などの配慮	5.5%	5.7%
職場でのコミュニケーションを容易にする手段や支援者の配置	4.6%	4.9%
作業を容易にする設備・機器の整備	3.5%	3.7%
業務遂行の支援や本人、周囲に助言する者等の配置	3.4%	3.6%
上司や専門職員などによる定期的な相談	2.9%	3.1%
移動のための配慮 (点字ブロック、スロープ等)	1.8%	1.9%
職業生活、生活全般に関する相談員の配置	0.7%	0.8%
その他	6.9%	7.3%

2 知的障害のある求職者の状況

項目	誤	正
8 支援機関の利用 (利用している支援機関【複数回答】 (不明を除く))		
就労移行支援事業所	31.3%	31.4%
障害者就業・生活支援センター	31.0%	31.2%
就労継続支援B型	12.7%	12.8%
特別支援学校・特別支援学級等	12.7%	12.8%

自治体設置の就労支援機関	6.7%	6.8%
自治体	5.0%	5.1%
9-2 [前職] 具体的な離職理由【複数回答】（不明を除く）		
業務遂行上の課題あり	21.2%	22.2%
人間関係の悪化	20.0%	21.0%
障害・病気のため	17.7%	18.5%
労働条件があわない	10.4%	10.9%
キャリアアップのため	5.0%	5.2%
職場以外の要因	3.8%	4.0%
将来への不安	3.1%	3.2%
労働意欲に課題あり	2.7%	2.8%
基本的労働習慣に課題あり	1.5%	1.6%
その他の理由	28.5%	29.8%
9-3 [前職] 離職を防ぐことができたと考えられる職場での措置や配慮【複数回答】（不明を除く）		
特になし	29.3%	29.5%
職場でのコミュニケーションを容易にする手段や支援者の配置	24.0%	24.2%
能力が発揮できる仕事への配置	23.1%	23.2%
業務遂行の支援や本人、周囲に助言する者等の配置	17.8%	17.9%
上司や専門職員などによる定期的な相談	13.9%	14.0%
調子の悪いときに休みをとりやすくする	9.1%	9.2%

3 精神障害のある求職者の状況

項目	誤	正
3-1 精神障害の詳細【複数回答】		
不明	4.9%	5.1%
8 支援機関の利用（利用している支援機関【複数回答】（不明を除く））		
精神科医療機関	40.4%	40.5%
就労移行支援事業所	27.5%	27.6%
障害者就業・生活支援センター	16.4%	16.5%
9-2 [前職] 具体的な離職理由【複数回答】（不明を除く）		
障害・病気のため	60.1%	61.3%
人間関係の悪化	12.9%	13.2%
業務遂行上の課題あり	8.4%	8.6%
労働条件があわない	4.4%	4.5%
その他の理由	18.3%	18.7%
9-3 [前職] 離職を防ぐことができたと考えられる職場での措置や配慮【複数回答】（不明を除く）		
調子の悪いときに休みをとりやすくする	35.1%	35.7%
特になし	24.2%	24.6%

職場でのコミュニケーションを容易にする手段や支援者の配置	17.8%	18.1%
上司や専門職員などによる定期的な相談	14.0%	14.3%
短時間勤務など労働時間の配慮	13.8%	14.0%
能力が発揮できる仕事への配置	13.6%	13.8%
業務遂行の支援や本人、周囲に助言する者等の配置	12.6%	12.8%
通院時間の確保、服薬管理など雇用管理上の配慮	11.6%	11.8%
業務内容の簡略化などの配慮	8.6%	8.8%
職業生活、生活全般に関する相談員の配置	6.0%	6.1%
教育訓練・研修の充実	1.6%	1.7%
その他	7.0%	7.1%

4 発達障害のある求職者の状況

項目	誤	正
3-1 発達障害の詳細【複数回答】		
不明	8.4%	8.6%
8 支援機関の利用（利用している支援機関【複数回答】（不明を除く））		
就労移行支援事業所	37.1%	37.2%
精神科医療機関	25.8%	25.9%
障害者就業・生活支援センター	22.7%	22.8%
地域若者サポートステーション	2.3%	2.4%
自立相談支援機関	2.3%	2.4%
9-2 【前職】具体的な離職理由【複数回答】（不明を除く）		
障害・病気のため	39.8%	40.7%
業務遂行上の課題あり	23.1%	23.7%
人間関係の悪化	19.6%	20.1%
労働条件があわない	7.7%	7.9%
キャリアアップのため	5.9%	6.1%
その他の理由	19.3%	19.8%
9-3 【前職】離職を防ぐことができたと考えられる職場での措置や配慮【複数回答】（不明を除く）		
職場でのコミュニケーションを容易にする手段や支援者の配置	34.5%	34.9%
業務遂行の支援や本人、周囲に助言する者等の配置	25.2%	25.5%
特になし	21.9%	22.2%
業務内容の簡略化などの配慮	21.2%	21.5%
調子の悪いときに休みをとりやすくする	19.4%	19.3%
上司や専門職員などによる定期的な相談	17.3%	17.5%
短時間勤務など労働時間の配慮	9.7%	9.5%
通院時間の確保、服薬管理など雇用管理上の配慮	9.4%	9.5%
職業生活、生活全般に関する相談員の配置	8.6%	8.7%